

## 令和6年度 放射能対策事業について

### 継続事業

- ・放射性物質の処理及び処理までの管理に係る業務
- ・モニタリングに関する業務

No.	事業名	事業の概要
1	埋設箇所補修等業務	除染土壌埋設箇所等の補修、埋設土壌の移設
2	除染データ管理業務	住宅除染データ管理システムの保守
3	公共施設放射線量測定業務	公共施設253施設の放射線量測定業務
4	放射線測定機校正業務	放射線測定機(NAIシンチレーション)点検校正
5	放射線量マップに係る測定業務	放射線量マップに係る市内317か所の空間放射線量測定
6	放射性物質影響緩和対策事業交付金	大豆、そばの放射性物質の吸収抑制対策、ほ場に加里肥料を施用
7	水道水放射能分析業務	水道水の原水、浄水中の放射性物質の測定
8	下水道放射能濃度測定業務	下水道汚泥及び放流水の放射性物質の測定
9	放射性物質モニタリング業務	クリーンセンター・最終処分場の排ガス、排水等の測定
10	特定廃棄物処分業務	一般廃棄物最終処分場における覆土材の購入
11	指定廃棄物保管テント消防用設備点検業務	指定廃棄物保管テント消防用設備点検
12	浄水発生土放射能分析業務	千本松浄水場、鳥野目浄水場の浄水発生土の放射性物質の測定

### 終了事業

- ・市民の「安心安全」「不安払しょく」の目的で実施してきた業務で当初の目的を達成した業務
- 市民からの申込が大幅に減少し不安は払しょくされたと思われる業務

No.	事業名	事業の概要
1	食品の放射性物質簡易検査事業	市民等から持ち込まれる食品の放射性物質の検査

## ■令和6年度 放射能対策事業予算概要（当初要求分）

No.	新規・継続 の別	事業名	事業内容	担当部課等
1	継続	埋設箇所補修等業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>除去土壌埋設箇所等補修業務 埋設箇所の沈下等の対応 15か所</li> <li>埋設土壌移設業務 既存の埋設保管土壌の移設の対応</li> </ul>	総務部 危機管理室
2	継続	除染データ管理業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>住宅除染データ管理システム保守</li> </ul>	総務部 危機管理室
3	継続	公共施設放射線量測定業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>公共施設放射線量測定業務委託 対象253施設の空間放射線量を測定（年1回） ※3号随契（政策目的）＝シルバー人材センター</li> </ul>	総務部 危機管理室
4	継続	放射線測定機校正業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>放射線測定機点検校正業務委託 1年に一度の定期的な点検及び線源校正 対象5台</li> </ul>	総務部 危機管理室
5	継続	放射線量マップに係る測定業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>放射線量マップに係る測定業務 市内317か所の空間放射線量を年に一度測定 (R5)年2回→(R6)年1回 ※減衰傾向が顕著であり、放射線量の変化も小さいため年1回の測定とする。 ※3号随契（政策目的）＝シルバー人材センター</li> </ul>	市民生活部 環境課 (環境保全係)
6	継続	放射性物質影響緩和対策事業 交付金（放射性物質の吸収抑制 対策事業補助金）	<ul style="list-style-type: none"> <li>放射性物質の吸収抑制対策として、ほ場に加里肥料を施用 面積 大豆93.08ha（R5見込面積準拠） 施用量 大豆 塩化カリ33kg/10a 対象数 3事業実施主体（大豆50戸） ※予算要求額は現在精査中につき現時点の概算 ※今年度まで対象となっていた那須町のそばは、検出数値が下がったため令和6 年度から対象外となる見通し ※農林水産省において令和6年度概算要求あり</li> </ul>	産業観光部 農務畜産課 (農業振興係)

## ■令和6年度放射能対策事業予算概要（当初要求分）

No.	新規・継続 の別	事業名	事業内容	担当部課等
7	継続	水道水放射能分析業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原水及び浄水中の放射性物質を測定 原水：5箇所×4回 浄水：10箇所×4回</li> <li>※(R5)浄水中の放射性物質測定12回→(R6)4回</li> <li>※前年度放射能対策本部会議においては、12回を予定していたが、R5年度については栃木県に合わせて4回で実施した。H23年の測定開始から放射性物質は不検出であり、水道水中の放射性物質に係る管理目標値の設定等について(平成24年3月5日付け水発0305第2号)に基き4回とする。</li> </ul>	上下水道部 整備課
8	継続	下水道放射能濃度測定業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・汚泥の放射性物質を測定 黒磯水処理センター、塩原水処理センター 汚泥：2か所×6回</li> <li>【R5予算】汚泥：2か所×6回 放流水：2か所×1回</li> <li>※(R5)放流水の放射性物質測定2か所×1回→(R6)H23.8の測定開始から放射性物質は不検出のため実施しない。</li> </ul>	上下水道部 整備課

## ■令和6年度 放射能対策事業予算概要（当初要求分） ※指定廃棄物関係

No.	新規・継続 の別	事業名	事業内容	担当部課等
9	継続	放射性物質モニタリング業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>放射性廃棄物のモニタリング【毎月測定】                クリーンセンター・・・排ガス・焼却灰・熔融スラグ・熔融不適物                最終処分場・・・排水・周辺地下水</li> </ul>	生活環境部 廃棄物対策課
10	継続	特定廃棄物処分業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般廃棄物最終処分場において覆土材に用いる山砂の購入                放射能特措法に則り特定廃棄物の埋立の際の覆土用山砂購入</li> </ul>	生活環境部 廃棄物対策課
11	継続	指定廃棄物保管テント消防用 設備点検業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>消防法第17条の3の3に基づく指定廃棄物保管テント消防用設備点検                保管テント6棟の消火器、避難誘導標識の機器点検</li> </ul>	生活環境部 廃棄物対策課
12	継続	浄水発生土放射能分析業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>浄水発生土に含まれる放射性物質を測定                千本松浄水場、鳥野目浄水場（各浄水場年8回）</li> </ul>	上下水道部 整備課

## ■令和5年度状況 → 令和6年度 終了事業

No.		事業名	(令和5年度事業内容)	担当部課等
1	終了	食品の放射性物質簡易検査事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品の放射性物質簡易検査事業</li> <li>市民等から持ち込まれた食品の放射性物質簡易検査を実施</li> <li>【検体受付場所】本庁生活課・西那須野支所市民福祉課・箒根出張所</li> <li>【検査実施場所】本庁2階測定室（測定器2台設置）</li> <li>※各検体受付場所で受付けた検体を本庁に運搬して検査する。</li> <li>需用費（消耗品費）</li> <li>委託料（測定システム校正作業）</li> <li>（人件費：会計年度任用職員 *総務課予算にて対応）</li> <li>※平成24年3月から市民の不安払しょくのため、家庭菜園で収穫した野菜や野生の山菜等の食品（販売等営利を目的とした食品は除く。）について放射線量の測定を実施しているが、令和4年度は26件、令和5年度（9月末時点）は12件と事業開始した平成24年度2,809件から検査件数は大幅に減少している。また、検査依頼者も一部固定化していることから、事業開始当初の目的はおおむね達成したのものとして、令和5年度をもって終了する。</li> </ul>	市民生活部 生活課 (くらし安全安心係)

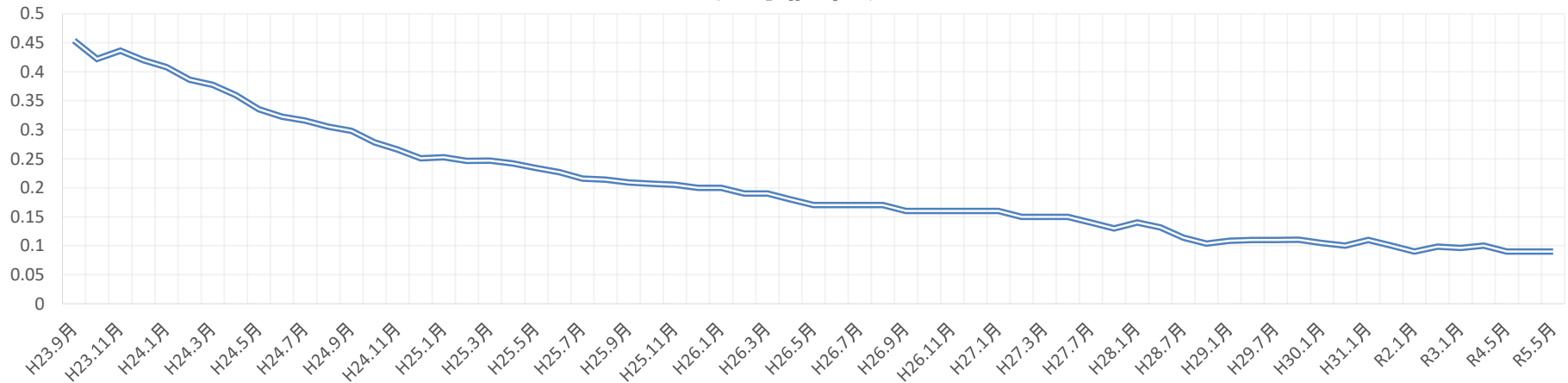
空間放射線量測定業務委託の測定回数の検討について

【No.5事業資料】

市内317か所において、令和2年1月測定から国が定める基準0.23  $\mu$  Sv/hを超える地点は無くなった(直近(R5.5)最大値0.16  $\mu$  Sv/h)。平均値を見ても年々減衰傾向であること、また、放射線量の変化が小さいものとなっている。そのため、測定回数は年1回にしても放射線量の把握には問題はないものと思われる。

測定地点 317箇所 の平均値	測定値																	
	H23.9月	H23.10月	H23.11月	H23.12月	H24.1月	H24.2月	H24.3月	H24.4月	H24.5月	H24.6月	H24.7月	H24.8月	H24.9月	H24.10月	H24.11月	H24.12月	H25.1月	H25.2月
	0.45	0.42	0.44	0.42	0.41	0.39	0.38	0.36	0.34	0.32	0.32	0.31	0.30	0.28	0.27	0.25	0.25	0.25
	H25.3月	H25.4月	H25.5月	H25.6月	H25.7月	H25.8月	H25.9月	H25.10月	H25.11月	H25.12月	H26.1月	H26.2月	H26.3月	H26.4月	H26.5月	H26.6月	H26.7月	H26.8月
	0.25	0.24	0.23	0.23	0.22	0.21	0.21	0.21	0.21	0.20	0.20	0.19	0.19	0.18	0.17	0.17	0.17	0.17
	H26.9月	H26.10月	H26.11月	H26.12月	H27.1月	H27.2月	H27.3月	H27.4月	H27.7月	H27.10月	H28.1月	H28.4月	H28.7月	H28.10月	H29.1月	H29.4月	H29.7月	H29.10月
	0.16	0.16	0.16	0.16	0.16	0.15	0.15	0.15	0.14	0.13	0.14	0.13	0.11	0.10	0.11	0.11	0.11	0.11
	H30.1月	H30.7月	H31.1月	R1.7月	R2.1月	R2.7月	R3.1月	R3.7月	R4.5月	R4.11月	R5.5月	※H28年度から年4回に変更。						
	0.10	0.10	0.11	0.10	0.09	0.10	0.10	0.10	0.09	0.09	0.09	※H30年度から年2回に変更。						

平均値経過



# 水道水放射能分析業務(浄水)

那須塩原市 令和4年4月6日採水分 水道水放射性物質測定結果

(単位: Bq/kg)  
下段括弧書きは検出限界値

採水場所	放射性セシウム		水 源
	Cs-134	Cs-137	
鳥野目浄水場(東原)	検出されず (0.8)	検出されず (0.6)	那珂川
千本松浄水場(千本松)	検出されず (0.7)	検出されず (0.7)	那珂川
穴沢浄水場(百村)	検出されず (0.6)	検出されず (0.8)	木の俣川
要害浄水場(上塩原)	検出されず (0.7)	検出されず (0.7)	箒川系ウトウ沢
宇都野配水池(宇都野)	検出されず (0.8)	検出されず (0.9)	浅井戸
金沢下配水池(金沢)	検出されず (0.6)	検出されず (0.7)	湧水
関谷配水池(関谷)	検出されず (0.9)	検出されず (0.9)	湧水
新湯配水池(湯本塩原)	検出されず (0.8)	検出されず (0.8)	湧水
中山配水場(上塩原)	検出されず (0.7)	検出されず (1.0)	湧水
板室本村高区配水池(板室)	検出されず (0.6)	検出されず (1.0)	湧水

※「検出されず」とは検出限界値未満の数値。

分析機関 : 株式会社 江東微生物研究所 (茨城県つくば市上横場445-1)

測定機器 : ゲルマニウム半導体検出器

水道水中の放射性セシウム(Cs-134,Cs-137の合計)の基準値は1キログラムあたり10ベクレル。

セシウム134及びセシウム137それぞれについて、検出限界値1キログラムあたり1.0ベクレル以下を確保することを目標としています。

【水道水中の放射性物質に係る管理目標値の設定等について(平成24年3月5日付け健水発0305第2号)】

那須塩原市 令和4年5月11日採水分 水道水放射性物質測定結果

(単位: Bq/kg)  
下段括弧書きは検出限界値

採水場所	放射性セシウム		水 源
	Cs-134	Cs-137	
鳥野目浄水場(東原)	検出されず (0.7)	検出されず (0.7)	那珂川
千本松浄水場(千本松)	検出されず (0.7)	検出されず (0.7)	那珂川
穴沢浄水場(百村)	検出されず (0.8)	検出されず (0.7)	木の俣川
要害浄水場(上塩原)	検出されず (0.8)	検出されず (0.7)	箒川系ウトウ沢
宇都野配水池(宇都野)	検出されず (0.8)	検出されず (1.0)	浅井戸
金沢下配水池(金沢)	検出されず (0.6)	検出されず (0.7)	湧水
関谷配水池(関谷)	検出されず (0.9)	検出されず (0.8)	湧水
新湯配水池(湯本塩原)	検出されず (0.8)	検出されず (0.7)	湧水
中山配水場(上塩原)	検出されず (0.8)	検出されず (0.8)	湧水
板室本村高区配水池(板室)	検出されず (0.7)	検出されず (0.8)	湧水

※「検出されず」とは検出限界値未満の数値。

分析機関 : 株式会社 江東微生物研究所 (茨城県つくば市上横場445-1)

測定機器 : ゲルマニウム半導体検出器

水道水中の放射性セシウム(Cs-134,Cs-137の合計)の基準値は1キログラムあたり10ベクレル。

セシウム134及びセシウム137それぞれについて、検出限界値1キログラムあたり1.0ベクレル以下を確保することを目標としています。

【水道水中の放射性物質に係る管理目標値の設定等について(平成24年3月5日付け健水発0305第2号)】

那須塩原市 令和4年6月8日採水分 水道水放射性物質測定結果

(単位: Bq/kg)  
下段括弧書きは検出限界値

採水場所	放射性セシウム		水源
	Cs-134	Cs-137	
鳥野目浄水場(東原)	検出されず (0.5)	検出されず (0.8)	那珂川
千本松浄水場(千本松)	検出されず (1.0)	検出されず (0.7)	那珂川
穴沢浄水場(百村)	検出されず (0.7)	検出されず (0.8)	木の俣川
要害浄水場(上塩原)	検出されず (0.7)	検出されず (0.7)	箒川系ウトウ沢
宇都野配水池(宇都野)	検出されず (0.7)	検出されず (0.8)	浅井戸
金沢下配水池(金沢)	検出されず (0.6)	検出されず (0.8)	湧水
関谷配水池(関谷)	検出されず (0.7)	検出されず (0.8)	湧水
新湯配水池(湯本塩原)	検出されず (0.9)	検出されず (0.7)	湧水
中山配水場(上塩原)	検出されず (0.7)	検出されず (0.8)	湧水
板室本村高区配水池(板室)	検出されず (0.6)	検出されず (0.8)	湧水

※「検出されず」とは検出限界値未満の数値。

分析機関 : 株式会社 江東微生物研究所 (茨城県つくば市上横場445-1)

測定機器 : ゲルマニウム半導体検出器

水道水中の放射性セシウム(Cs-134,Cs-137の合計)の基準値は1キログラムあたり10ベクレル。

セシウム134及びセシウム137それぞれについて、検出限界値1キログラムあたり1.0ベクレル以下を確保することを目標としています。

【水道水中の放射性物質に係る管理目標値の設定等について(平成24年3月5日付け健水発0305第2号)】

那須塩原市 令和4年7月6日採水分 水道水放射性物質測定結果

(単位: Bq/kg)  
下段括弧書きは検出限界値

採水場所	放射性セシウム		水源
	Cs-134	Cs-137	
鳥野目浄水場(東原)	検出されず (0.7)	検出されず (0.7)	那珂川
千本松浄水場(千本松)	検出されず (0.8)	検出されず (0.8)	那珂川
穴沢浄水場(百村)	検出されず (1.0)	検出されず (0.8)	木の俣川
要害浄水場(上塩原)	検出されず (0.4)	検出されず (0.9)	箒川系ウトウ沢
宇都野配水池(宇都野)	検出されず (0.9)	検出されず (0.9)	浅井戸
金沢下配水池(金沢)	検出されず (0.7)	検出されず (0.8)	湧水
関谷配水池(関谷)	検出されず (0.9)	検出されず (1.0)	湧水
新湯配水池(湯本塩原)	検出されず (0.7)	検出されず (0.6)	湧水
中山配水場(上塩原)	検出されず (0.7)	検出されず (1.0)	湧水
板室本村高区配水池(板室)	検出されず (0.7)	検出されず (0.9)	湧水

※「検出されず」とは検出限界値未満の数値。

分析機関 : 株式会社 江東微生物研究所 (茨城県つくば市上横場445-1)

測定機器 : ゲルマニウム半導体検出器

水道水中の放射性セシウム(Cs-134,Cs-137の合計)の基準値は1キログラムあたり10ベクレル。

セシウム134及びセシウム137それぞれについて、検出限界値1キログラムあたり1.0ベクレル以下を確保することを目標としています。

【水道水中の放射性物質に係る管理目標値の設定等について(平成24年3月5日付け健水発0305第2号)】

那須塩原市 令和4年8月3日採水分 水道水放射性物質測定結果

(単位: Bq/kg)  
下段括弧書きは検出限界値

採水場所	放射性セシウム		水 源
	Cs-134	Cs-137	
鳥野目浄水場(東原)	検出されず (0.8)	検出されず (0.8)	那珂川
千本松浄水場(千本松)	検出されず (0.9)	検出されず (0.8)	那珂川
穴沢浄水場(百村)	検出されず (0.8)	検出されず (0.7)	木の俣川
要害浄水場(上塩原)	検出されず (0.6)	検出されず (0.6)	箒川系ウトウ沢
宇都野配水池(宇都野)	検出されず (0.8)	検出されず (0.9)	浅井戸
金沢下配水池(金沢)	検出されず (0.7)	検出されず (0.8)	湧水
関谷配水池(関谷)	検出されず (0.7)	検出されず (0.9)	湧水
新湯配水池(湯本塩原)	検出されず (1.0)	検出されず (0.6)	湧水
中山配水場(上塩原)	検出されず (0.6)	検出されず (1.0)	湧水
板室本村高区配水池(板室)	検出されず (0.7)	検出されず (1.0)	湧水

※「検出されず」とは検出限界値未満の数値。

分析機関 : 株式会社 江東微生物研究所 (茨城県つくば市上横場445-1)

測定機器 : ゲルマニウム半導体検出器

水道水中の放射性セシウム(Cs-134,Cs-137の合計)の基準値は1キログラムあたり10ベクレル。

セシウム134及びセシウム137それぞれについて、検出限界値1キログラムあたり1.0ベクレル以下を確保することを目標としています。

【水道水中の放射性物質に係る管理目標値の設定等について(平成24年3月5日付け健水発0305第2号)】

那須塩原市 令和4年9月1日採水分 水道水放射性物質測定結果

(単位: Bq/kg)  
下段括弧書きは検出限界値

採水場所	放射性セシウム		水 源
	Cs-134	Cs-137	
鳥野目浄水場(東原)	検出されず (0.5)	検出されず (0.9)	那珂川
千本松浄水場(千本松)	検出されず (0.7)	検出されず (0.7)	那珂川
穴沢浄水場(百村)	検出されず (0.7)	検出されず (0.5)	木の俣川
要害浄水場(上塩原)	検出されず (0.7)	検出されず (0.8)	箒川系ウトウ沢
宇都野配水池(宇都野)	検出されず (0.8)	検出されず (1.0)	浅井戸
金沢下配水池(金沢)	検出されず (0.6)	検出されず (0.5)	湧水
関谷配水池(関谷)	検出されず (0.8)	検出されず (1.0)	湧水
新湯配水池(湯本塩原)	検出されず (0.5)	検出されず (0.7)	湧水
中山配水場(上塩原)	検出されず (0.9)	検出されず (1.0)	湧水
板室本村高区配水池(板室)	検出されず (1.0)	検出されず (0.9)	湧水

※「検出されず」とは検出限界値未満の数値。

分析機関 : 株式会社 江東微生物研究所 (茨城県つくば市上横場445-1)

測定機器 : ゲルマニウム半導体検出器

水道水中の放射性セシウム(Cs-134,Cs-137の合計)の基準値は1キログラムあたり10ベクレル。

セシウム134及びセシウム137それぞれについて、検出限界値1キログラムあたり1.0ベクレル以下を確保することを目標としています。

【水道水中の放射性物質に係る管理目標値の設定等について(平成24年3月5日付け健水発0305第2号)】

那須塩原市 令和4年10月6日採水分 水道水放射性物質測定結果

(単位: Bq/kg)  
下段括弧書きは検出限界値

採水場所	放射性セシウム		水 源
	Cs-134	Cs-137	
鳥野目浄水場(東原)	検出されず (0.7)	検出されず (0.8)	那珂川
千本松浄水場(千本松)	検出されず (0.6)	検出されず (0.6)	那珂川
穴沢浄水場(百村)	検出されず (0.8)	検出されず (0.8)	木の俣川
要害浄水場(上塩原)	検出されず (0.7)	検出されず (0.8)	箒川系ウトウ沢
宇都野配水池(宇都野)	検出されず (0.9)	検出されず (0.8)	浅井戸
金沢下配水池(金沢)	検出されず (0.6)	検出されず (0.9)	湧水
関谷配水池(関谷)	検出されず (0.8)	検出されず (1.0)	湧水
新湯配水池(湯本塩原)	検出されず (0.8)	検出されず (0.9)	湧水
中山配水場(上塩原)	検出されず (0.8)	検出されず (0.9)	湧水
板室本村高区配水池(板室)	検出されず (0.8)	検出されず (0.8)	湧水

※「検出されず」とは検出限界値未満の数値。

分析機関 : 株式会社 江東微生物研究所 (茨城県つくば市上横場445-1)

測定機器 : ゲルマニウム半導体検出器

水道水中の放射性セシウム(Cs-134,Cs-137の合計)の基準値は1キログラムあたり10ベクレル。

セシウム134及びセシウム137それぞれについて、検出限界値1キログラムあたり1.0ベクレル以下を確保することを目標としています。

【水道水中の放射性物質に係る管理目標値の設定等について(平成24年3月5日付け健水発0305第2号)】

那須塩原市 令和4年11月1日採水分 水道水放射性物質測定結果

(単位: Bq/kg)  
下段括弧書きは検出限界値

採水場所	放射性セシウム		水 源
	Cs-134	Cs-137	
鳥野目浄水場(東原)	検出されず (0.7)	検出されず (0.8)	那珂川
千本松浄水場(千本松)	検出されず (0.6)	検出されず (0.8)	那珂川
穴沢浄水場(百村)	検出されず (0.8)	検出されず (0.8)	木の俣川
要害浄水場(上塩原)	検出されず (0.7)	検出されず (0.9)	箒川系ウトウ沢
宇都野配水池(宇都野)	検出されず (0.7)	検出されず (0.7)	浅井戸
金沢下配水池(金沢)	検出されず (0.7)	検出されず (0.6)	湧水
関谷配水池(関谷)	検出されず (0.9)	検出されず (1.0)	湧水
新湯配水池(湯本塩原)	検出されず (0.7)	検出されず (0.7)	湧水
中山配水場(上塩原)	検出されず (0.8)	検出されず (0.9)	湧水
板室本村高区配水池(板室)	検出されず (0.9)	検出されず (0.8)	湧水

※「検出されず」とは検出限界値未満の数値。

分析機関 : 株式会社 江東微生物研究所 (茨城県つくば市上横場445-1)

測定機器 : ゲルマニウム半導体検出器

水道水中の放射性セシウム(Cs-134,Cs-137の合計)の基準値は1キログラムあたり10ベクレル。

セシウム134及びセシウム137それぞれについて、検出限界値1キログラムあたり1.0ベクレル以下を確保することを目標としています。

【水道水中の放射性物質に係る管理目標値の設定等について(平成24年3月5日付け健水発0305第2号)】

那須塩原市 令和4年12月1日採水分 水道水放射性物質測定結果

(単位: Bq/kg)  
下段括弧書きは検出限界値

採水場所	放射性セシウム		水 源
	Cs-134	Cs-137	
鳥野目浄水場(東原)	検出されず (0.7)	検出されず (0.8)	那珂川
千本松浄水場(千本松)	検出されず (1.0)	検出されず (0.7)	那珂川
穴沢浄水場(百村)	検出されず (0.6)	検出されず (0.7)	木の俣川
要害浄水場(上塩原)	検出されず (1.0)	検出されず (0.8)	箒川系ウトウ沢
宇都野配水池(宇都野)	検出されず (0.9)	検出されず (1.0)	浅井戸
金沢下配水池(金沢)	検出されず (0.7)	検出されず (0.8)	湧水
関谷配水池(関谷)	検出されず (0.9)	検出されず (1.0)	湧水
新湯配水池(湯本塩原)	検出されず (1.0)	検出されず (0.8)	湧水
中山配水場(上塩原)	検出されず (0.9)	検出されず (1.0)	湧水
板室本村高区配水池(板室)	検出されず (0.8)	検出されず (0.9)	湧水

※「検出されず」とは検出限界値未満の数値。

分析機関 : 株式会社 江東微生物研究所 (茨城県つくば市上横場445-1)

測定機器 : ゲルマニウム半導体検出器

水道水中の放射性セシウム(Cs-134,Cs-137の合計)の基準値は1キログラムあたり10ベクレル。

セシウム134及びセシウム137それぞれについて、検出限界値1キログラムあたり1.0ベクレル以下を確保することを目標としています。

【水道水中の放射性物質に係る管理目標値の設定等について(平成24年3月5日付け健水発0305第2号)】

那須塩原市 令和5年1月5日採水分 水道水放射性物質測定結果

(単位: Bq/kg)  
下段括弧書きは検出限界値

採水場所	放射性セシウム		水 源
	Cs-134	Cs-137	
鳥野目浄水場(東原)	検出されず (0.8)	検出されず (0.6)	那珂川
千本松浄水場(千本松)	検出されず (0.5)	検出されず (0.8)	那珂川
穴沢浄水場(百村)	検出されず (0.7)	検出されず (0.7)	木の俣川
要害浄水場(上塩原)	検出されず (0.8)	検出されず (0.8)	箒川系ウトウ沢
宇都野配水池(宇都野)	検出されず (0.8)	検出されず (1.0)	浅井戸
金沢下配水池(金沢)	検出されず (0.7)	検出されず (0.7)	湧水
関谷配水池(関谷)	検出されず (1.0)	検出されず (0.9)	湧水
新湯配水池(湯本塩原)	検出されず (0.8)	検出されず (0.8)	湧水
中山配水場(上塩原)	検出されず (0.8)	検出されず (1.0)	湧水
板室本村高区配水池(板室)	検出されず (0.9)	検出されず (0.9)	湧水

※「検出されず」とは検出限界値未満の数値。

分析機関 : 株式会社 江東微生物研究所 (茨城県つくば市上横場445-1)

測定機器 : ゲルマニウム半導体検出器

水道水中の放射性セシウム(Cs-134,Cs-137の合計)の基準値は1キログラムあたり10ベクレル。

セシウム134及びセシウム137それぞれについて、検出限界値1キログラムあたり1.0ベクレル以下を確保することを目標としています。

【水道水中の放射性物質に係る管理目標値の設定等について(平成24年3月5日付け健水発0305第2号)】

那須塩原市 令和5年2月2日採水分 水道水放射性物質測定結果

(単位: Bq/kg)  
下段括弧書きは検出限界値

採水場所	放射性セシウム		水 源
	Cs-134	Cs-137	
鳥野目浄水場(東原)	検出されず (0.8)	検出されず (0.8)	那珂川
千本松浄水場(千本松)	検出されず (0.7)	検出されず (0.8)	那珂川
穴沢浄水場(百村)	検出されず (0.8)	検出されず (0.9)	木の俣川
要害浄水場(上塩原)	検出されず (0.7)	検出されず (0.8)	簗川系ウトウ沢
宇都野配水池(宇都野)	検出されず (0.8)	検出されず (0.7)	浅井戸
金沢下配水池(金沢)	検出されず (0.8)	検出されず (0.8)	湧水
関谷配水池(関谷)	検出されず (1.0)	検出されず (0.9)	湧水
新湯配水池(湯本塩原)	検出されず (0.8)	検出されず (0.9)	湧水
中山配水場(上塩原)	検出されず (0.7)	検出されず (1.0)	湧水
板室本村高区配水池(板室)	検出されず (0.9)	検出されず (1.0)	湧水

※「検出されず」とは検出限界値未満の数値。

分析機関 : 株式会社 江東微生物研究所 (茨城県つくば市上横場445-1)

測定機器 : ゲルマニウム半導体検出器

水道水中の放射性セシウム(Cs-134,Cs-137の合計)の基準値は1キログラムあたり10ベクレル。

セシウム134及びセシウム137それぞれについて、検出限界値1キログラムあたり1.0ベクレル以下を確保することを目標としています。

【水道水中の放射性物質に係る管理目標値の設定等について(平成24年3月5日付け健水発0305第2号)】

那須塩原市 令和5年3月8日採水分 水道水放射性物質測定結果

(単位: Bq/kg)  
下段括弧書きは検出限界値

採水場所	放射性セシウム		水 源
	Cs-134	Cs-137	
鳥野目浄水場(東原)	検出されず (0.9)	検出されず (0.7)	那珂川
千本松浄水場(千本松)	検出されず (0.6)	検出されず (0.7)	那珂川
穴沢浄水場(百村)	検出されず (0.8)	検出されず (0.8)	木の俣川
要害浄水場(上塩原)	検出されず (0.9)	検出されず (1.0)	簗川系ウトウ沢
宇都野配水池(宇都野)	検出されず (1.0)	検出されず (1.0)	浅井戸
金沢下配水池(金沢)	検出されず (0.7)	検出されず (0.8)	湧水
関谷配水池(関谷)	検出されず (0.8)	検出されず (0.9)	湧水
新湯配水池(湯本塩原)	検出されず (0.6)	検出されず (0.8)	湧水
中山配水場(上塩原)	検出されず (0.7)	検出されず (1.0)	湧水
板室本村高区配水池(板室)	検出されず (0.7)	検出されず (0.9)	湧水

※「検出されず」とは検出限界値未満の数値。

分析機関 : 株式会社 江東微生物研究所 (茨城県つくば市上横場445-1)

測定機器 : ゲルマニウム半導体検出器

水道水中の放射性セシウム(Cs-134,Cs-137の合計)の基準値は1キログラムあたり10ベクレル。

セシウム134及びセシウム137それぞれについて、検出限界値1キログラムあたり1.0ベクレル以下を確保することを目標としています。

【水道水中の放射性物質に係る管理目標値の設定等について(平成24年3月5日付け健水発0305第2号)】

## 下水道放射能濃度測定業務(放流水)

## 放射性物質濃度測定結果(下水汚泥等)について〔令和4(2022)年11月測定分〕

## 公共下水道

## ◀黒磯水処理センター▶

○脱水汚泥の放射性物質濃度測定結果 (単位:1キログラムあたりベクレル)

採取日	放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム 合計
令和4(2022)年11月24日	不検出	不検出	不検出

○処理水の放射性物質濃度測定結果 (単位:1キログラムあたりベクレル)

採取日	放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム 合計
令和4(2022)年11月24日	不検出	不検出	不検出

○処理場内の空間放射線量 (単位:マイクロシーベルト毎時)

測定箇所	駐車場	正面入口	境界西角	境界北側	湯街道沿	境界東角
測定高さ	0.5メートル	0.5メートル	0.5メートル	0.5メートル	0.5メートル	0.5メートル
令和 年 月 日	-	-	-	-	-	-

## ◀塩原水処理センター▶

○脱水汚泥の放射性物質濃度測定結果 (単位:1キログラムあたりベクレル)

採取日	放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム 合計
令和4(2022)年11月21日	不検出	不検出	不検出

○処理水の放射性物質濃度測定結果 (単位:1キログラムあたりベクレル)

採取日	放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム 合計
令和4(2022)年11月24日	不検出	不検出	不検出

# 食品の放射性物質簡易検査事業

【終了事業資料】

	検査件数	基準値越え
H24	2,809	377
H29	160	20
H30	117	16
R1	71	9
R2	48	6
R3	54	4
R4	26	7
R5(9月末まで)	12	0

■令和6年度 放射能対策事業予算概要（当初要求分） ※指定廃棄物関係

(単位：千円)

No.	新規・継続 の別	事業名	事業内容	担当部課等	予算要求額
1	新規	浄水発生土（保管分）収集運搬及び処分業務	<p>・東日本大震災時の福島第1原発事故で発生した放射性物質を含む指定廃棄物（浄水発生土）について、放射能濃度が基準値を下回っていることから、環境省に指定解除を要請し、令和6年度に全量271 tの処分を実施する。</p> <p>【処分量推定値】 鳥野目浄水場 182 t（121m<sup>3</sup>） 濃度710～6,600Bq/kg 千本松浄水場 89 t（59m<sup>3</sup>） 濃度1,600～2,300Bq/kg</p> <p>※放射性物質汚染廃棄物処理事業費補助金を充当予定（補助率10/10）</p> <p>【スケジュール】 令和6年1月 部長会議 2月 議会全員協議会 3月 3月定例会後、環境省へ指定取消し申出書の提出 4月 環境省へ補助金交付申請書の提出 6月 委託業務の発注 12月 委託業務完了 令和7年2月 環境省へ実績報告書の提出 3月 環境省へ補助金精算払い請求書の提出</p>	上下水道部 整備課	19,005
2					
3					
		合計			19,005